

長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい
通信
2021 新年号



故郷 長久手市のため 真っ直ぐに！！ Vol.18



ジョグパトでおなじみの
山田けんたろうです。



PICK UP NEWS

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 (令和3年1月現在)

国の方針により、ワクチンの接種が、医療従事者、65才以上の高齢者、その他の市民の順に開始予定のため、3月中旬(予定)以降に65才以上の高齢者の皆様、以降その他の市民の皆様はワクチンの接種のクーポン券が発送される予定です。

N-バスの運賃見直しに対する要望書

市は今年4月のN-バスの再編に合わせ65才以上の「赤あつたかあど」携帯者の有料化を進めており、それに対して再考、延期、代替策の構築等を盛り込んだ「N-バスの運賃見直しに対する要望書」を長久手市議会全会一致で市へ提出致しました。

令和2年第4回定例会(12月議会) 議会報告

11月26日(木)から12月18日(金)の23日間を会期として、令和2年第4回長久手市議会定例会(12月議会)が開かれ、追加議案を含み、予算4件、条例3件、その他3件、諮問1件の計11件を審査及び議決致しました。

予算議案 主なものとして、新型コロナウイルス感染症の影響により経済的な影響を受けているひとり親世帯への支援事業とする「新型コロナウイルス感染症対策ひとり親世帯臨時給付金支給事業」、本年度中にワクチンの接種開始の可能性があることから2月には全市民にワクチン接種のクーポン券を個別発送する「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業」、令和3年度に1校をモデル校として市内の民間事業者の水泳指導委託をし、その結果メリット・デメリット、費用対効果と学校のプール維持管理費等を検証、検討する「水泳等指導委託」、国の進めるGIGAスクール構想に対応するため、令和3年度から令和7年度までのタブレットの機器の保守、ソフトウェアライセンス、ICT支援員、パソコンの機器のリース料等を含む「小中学校コンピュータ機器整備事業」等の補正予算を審査、議決致しました。

補正後の令和2年度予算額は27,948,849千円となります。

条例議案 主なものとして「長久手市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例」を審査及び議決致しました。本年度中に長久手市で行う「土地台帳及び家屋台帳の閲覧」の手続きの廃止を行うことから、同手数料を条例より削除するための手数料条例の一部を改正する条例です。これにより、名古屋法務局と手続きの重複を防ぎ、また市民のプライバシーを守る一助となります。

その他議案 主なものとして、「尾三消防組規約の変更」を審査及び議決致しました。消防の広域化により、平成30年に長久手市も加わった尾三消防組合において各構成市町が負担する分担金の算出基準を変更するものです。令和元年度から豊明市、みよし市、日進市、長久手市、東郷町の各構成市町で協議を重ね、受益者負担の観点から均等割、面積割、過去3年間の救急出動件数割、消防費に係る基準財政需要額割の4指標の割合の協議を行ってまいりました。これにより、令和2年度の予算額をもとに試算すると現在の負担割合18.8119%で、長久手市の分担金は、6億5,519万5,000円、変更後の負担割合は18.1957%で6億3,373万2,000円となるため、約2,100万円減ることとなります。

高浜市長を表敬訪問し、ジブリパークの地元市長久手市として可能性を伺いました。

愛知県の高浜市は、国の伝統的工芸品に指定されている「三州鬼瓦工芸品」を制作する「鬼師」と呼ばれる職人と国内では社会現象にまで発展し、国内に留まらず海外まで人気を博している大人気アニメとのコラボレーションを2020年10月30日から2021年1月29日までの間、鬼師の技術を生かした限定コラボグッズの販売や、鬼瓦体験型ワークショップ、デジタルスタンプラリーなどを高浜市内で開催しています。

長久手市は、高浜市が先進して行った「まちづくり協議会」等多くの学びを頂くなど、市長同士のご関係も強く、今回は、高浜市長をはじめ今回のプロジェクトの企画立案から進行中の現在までを担当されている担当部署の市職員の皆様より沢山のお話を伺いました。


多くは語り尽くせませんが、きっかけは、瓦産業が盛んな高浜市であり、そこで活躍をされる鬼師の皆様があり、またアニメの舞台が大正時代ということで高浜市に多い、いぶし瓦の屋根の景色と世界観が合致しているということから、早め、早め、の1年以上も前から動き出して双方の合意のうえ現在があります。広告やPR、CMは高浜市が行い、グッズやスタンプラリー、ワークショップなどのイベントは「三州瓦工業協同組合」の皆様が担われ、市のPRや地元産業の活性化、観光客の増加で市内の潤いに結び付けておられます。まさに市民と市とが強いタッグを組んだ市民協働のまちおこしを行われていました。

三州鬼師の技
— 伝統と創造 —



写真協力：山本鬼瓦工業株式会社

ジブリパークシティについて

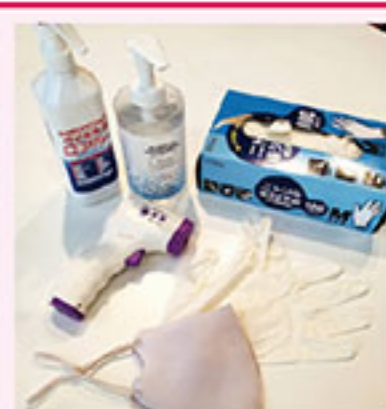
 2年後に開業を控えるジブリパークの地元市として何をするか、何ができるか、何をすべきかを質問、要望致しました。

けんたろう質問と市の答弁の抜粋

- Q 市長は、ジブリパーク構想地域連携協議会の場にて、「市全体をジブリパークシティと進めていく」と述べたがこれは何か。
- A 「私たち人間は、どんなに快適で便利でも、AIやロボット、人工的な空間だけでは満足できない。面倒だと思いつつも人との関わり、自然、みどりを必要としていて、それはスタジオジブリの**世界観と合致しており**、ジブリパークの地元市として、来訪者とも挨拶を交わし関わり合い、緑と木陰があふれる長久手にしていきたい」という思いである。
- Q 市はジブリパークに積極的に係わらないのか。
- A 長久手市商工会、長久手市観光交流協会など民間の力を活かし進める。
- Q 市として何かをするという考えは無いのか。
- A ジブリパークは恒久的な施設となる。開業後の来場する客層や年齢層、動きなどの様子を見て判断する。
- Q 開業後では遅いのではないかと。また民間から提案があった場合、市はどう係るのか。
- A 内容をよく聴いたうえで前向きに検討する。
- Q 愛知県高浜市は「三州瓦工業協同組合」と1年以上前から企画、協働し、現在、社会現象となっている人気アニメとのコラボレーションを果たし、地元産業の活性化、観光客増加等で市内の経済の潤いや市のPRに結び付けている。本市も市内の経済の活性化や潤い、ジブリを本市のふるさと納税の返礼品に活かすなどジブリパークシティ長久手市として、高浜市の手法を研究してジブリとのコラボレーションに早急に取り組まないか。(表面参照)
- A 地元市としてジブリというコンテンツを活かし努力したい。




自身で活動報告書を配布する際は毎日の検温と手指の消毒にマスク、手袋の着用等感染防止対策を行い配布しています。



山田けんたろう プロフィール

- 長久生まれ 長久手育ちの46歳
 長久手市 喜婦嶽出身
 長久手市議会議員 2期
- 長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校 卒
 名古屋市内の高校へ進学、大学では建築学を専攻
- 総務くらし建設委員会 副委員長
 - 議会改革特別委員会 副委員長
 - 議会だより特別委員会 副委員長
 - 尾三消防組合議会議員
 - 尾三消防組合議会 議会運営委員会 委員
 - 長久手市都市計画審議会委員
 - 自民党愛知県支部連合会 青年局 次長
 - 自民党長久手支部 事務局長 / 青年局長
 - 長久手市商工会 青年部
 - 長久手市郷土史研究会
 - 長久手ランニングクラブ
 - (一社) 愛知中央青年会議所 第33代 理事長
 - 第41回 JC青年の船「とうかい号」チームリーダー
 - 第49回 名古屋まつり 第30代 織田信長役
 - 防災士
- ◇ 家族 妻と子2人(1男1女の父) 犬3頭
 ◇ 趣味 ジョグパト トレーニング 映画鑑賞

市民に安心安全なまちづくりについて

 ご高齢の方やお身体に障がいを持たれる方が暮らしやすいまちづくりを願い質問と要望を致しました。

けんたろう質問と市の答弁の抜粋

- Q 杵ヶ池通りの点字ブロックについて、以前、この点字ブロックが原因で市民が転倒された。お身体に障がいを持たれた方ではない方でも転倒している現状である。毎回、土木課の機動班の方に都度部分補修を頂いているがずっと危険な状態である。
- 杵ヶ池通りでは、なぜこの製品が採用され施工されたのか。今後、この点字ブロックを再施工しないか。
- A 点字ブロックについては、様々な工法があり、当該地区で施工されている貼付式については、既存の舗装上に施工しやすいというメリットがあり、採用している。今後、劣化が顕著な箇所から貼替えを検討していく。
- Q 今後、市が新たに建物や道路を整備する際、実際に高齢者やお身体に障がいを持たれた方の目線となった製品の採用及び施工やご意見を伺う機会を設けないか。
- A 利用するみなさんの意見を聴く機会を設けるなど、創意工夫しながら、バリアフリーに関連する法律や条例などの基準に基づき、設計、施工を行っていく。



< 杵ヶ池通りの危険な点字ブロック >

活動実績

- ジョギングパトロールの導入
- 乗り合いタクシー実証実験の導入
- 公園西駅周辺地区 設計変更 (生活利便施設が誘致可能に)
- 就労支援コーディネーターの配置
- あったかあどの普及、サービス拡充
- 長久手市消費生活センター設置
- 男性専用相談窓口の設置 (悩みごと相談室)
- N-バスのダイヤ、ルートの提案導入
- 自転車条例に保険加入を提案導入
- 公用車にドライブレコーダー装備
- AI翻訳機・タブレット翻訳機の導入
- 杵ヶ池公園第2駐車場と杵ヶ池公園を結ぶ横断歩道の設置
- 市内各所の交通安全対策は即行動 など

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行 (長久手市喜婦嶽)

市民の皆様のお声をお待ちしています。お気軽にお声がけ下さい。

Web <https://yamada-kentaro.com>

E-Mail nagakute@yamada-kentaro.com

TEL 0561-63-6688 (携帯電話へ転送有)

FAX 0561-62-0370




Facebook
LINE
Instagram

毎日更新中



山田けんたろう
ホームページ

緑あふれる潤いのあるまちづくりについて

 昨年引き続き、街路樹の落ち葉や剪定時期について質問、要望を行い次いで市内の生産緑地地区について質問、要望を致しました。

けんたろう質問と市の答弁の抜粋

- Q 長久手市における生産緑地の指定解除はいつか。
- A 令和24年である。
- Q 平成30年に都市農地貸借法が制定され貸し農園や農園cafeが行えるようになった。市民から相談があった場合、市でサポートをしないか。
- A 市に耕作者から、「自力で耕作が出来なくなったが、生産緑地を維持したい。」といった相談があった場合、必要なサポートを行う。